

サラリーマン横井の活動をお伝えします

YOKOI Report

奈良市議会議員 横井雄一 議会レポート

奈良市議会議員の横井雄一でございます。

「サラリーマンが普通に政治に参画できる奈良」の実現を目指し、小さなことから少しずつ、いつもみなさんの身近にいる政治家として活動してまいります。



みなさんの声を、議会で質問しました



① 「市の職員さん、もっと仕事して！」

「仕事が増えたのに、人は増やしてもらえない」と不平を言う管理職がいる。しかし、職員の処理能力を10%でも向上させれば済むのでは？

人事課長の答え

23年度から、職員のスキルアップ研修を取り入れ、仕事の処理能力を向上させる。

② 「口利き議員を公開して！」

職員の人事異動に議員が口添えしているとの報道があったが、そのようなことを認めると人事に不公平が生じる。そのような議員の口利き行為を抑制するためにも内容を公開しては？

仲川市長の答え

公開するルールをつくり、23年度中に公開する。

③ 「市役所の窓口手数料を無料化に！」

住民票や印鑑証明書をもらうのに300円かかる。無料化してはどうか。行政サービスを受けるために普段から市民税を払っているのに。

仲川市長の答え

今は、利用者に手数料として一定の負担をしていただく必要があると考えている。



市長に要望しました!

手数料なら、紙代程度の50円か100円でよいのでは。出生届や婚姻届は無料で届け出ができるのですから。

④ 「もっと情報を発信して！」

ホームページや市長ブログだけでなく、ツイッター、フェイスブックといった情報共有ツールを取り入れて、「行政の見える化」を進めては？

仲川市長の答え

ツイッターやフェイスブックは、市民と直接つながることができる良いツールと考える。積極的に活用していく。



市長に要望しました!

簡単に会議を中継できる「USTREAM(ユーストリーム)」を使って、会議を生中継してほしい!

取り組みの成果が出てきました!

1 人事評価制度導入が動き出します。

23年度は、評価する立場の管理職を対象に研修が行われます。
また、専門委員会を運営するための予算もつきました。

2 職員さんの電話接遇態度が良くなりました。

今年1月下旬から2月初め、「電話接遇週間」として全職員が電話対応の向上に取り組みました。ダイヤルイン電話の対応が少し良くなりました。

3 ゲリラ豪雨による浸水対策が進みます。

昨年7月のゲリラ豪雨により市内の家屋が浸水被害を受け、その対策を要望していました。
23年度は、その浸水対策費として6,300万円が予算化されました。



よこいくんの新しい取り組み

介護が必要な人も奈良へどうぞ!

「家族に要介護の方がおられると、なかなか家族旅行ができない」といった声を耳にします。

私は、介護が必要な人も介護する人も、ご家族で奈良を楽しんでいただきたいと思います。

奈良を楽しんでいただく人が多いほど経済の活性化も図れると考えています。

施設のバリアフリー化はもちろんですが、私は、介護が必要なご家族の旅行をヘルプできる市民スタッフが、奈良にたくさんいたらいいなと思います。

名付けて、「ウェルカムヘルパー」。私はそんな思いを持って介護の勉強を始めました。

携帯電話 090-1598-4519 メールアドレス yokoi-y@kcn.jp



みなさんのところへ、出かけて行きます!

サラリーマン、主婦、企業経営者など3、4人の集まりから10人を越えることもあります。

例えば、「ろうあ者が安心して診てもらえる病院が少ない!」といったお声をいただいています。
横井は、その声を議会に届けます!



お声がけくだされば、出かけて行きます。
それが、横井雄一の「出前トーク」です。

まずは、お電話ください!

横井雄一の電話番号

いこくわ よこいくん
090-1598-4519 まで

東日本大震災について

本年3月11日に起きた東日本大震災で、お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈りいたします。また、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

私は、5月3日から5月7日の間、奈良市災害支援ボランティアの一員として、宮城県気仙沼市に行きました。現地では、大津波による被害を受けた地域のがれき撤去や清掃作業を行いました。被害が大きい地域の惨状は想像を超えており、正直、復興までの道のりはとてつもなく遠い、と感じました。でも、一日も早い復興のために、できることはすべてやりたいと思います。